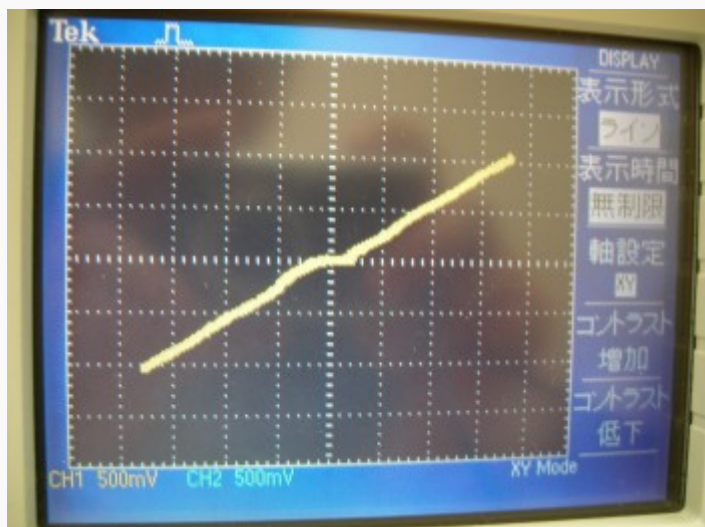


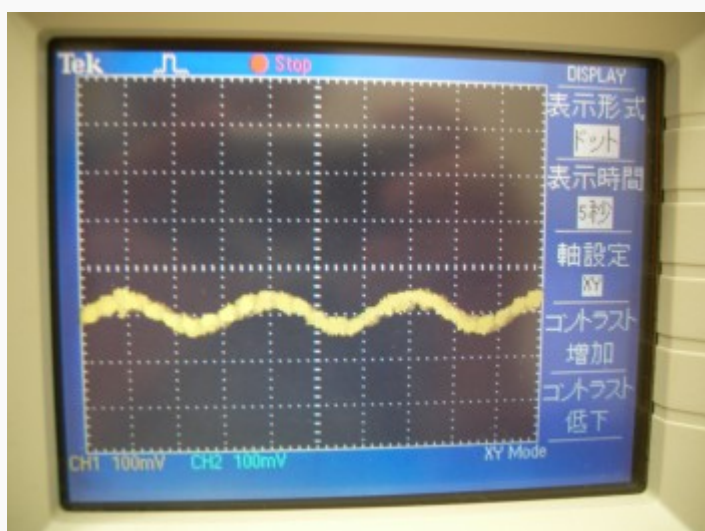
2007_12/18_Thu

納豆巻きスパイラル(ねぎたっぷり)

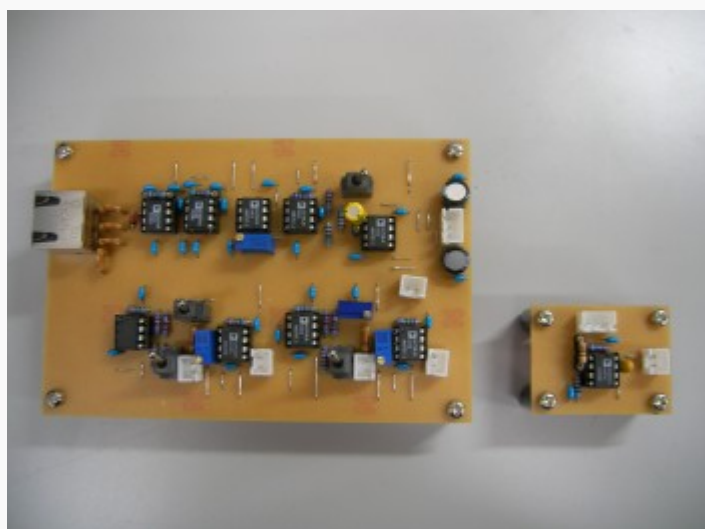
昨日、先端研にて土、日で完成したAnalog FLL ver2.0の実験をしてきました。
目標としてはver1.1で全くダメだった、発振器で、をふって、I-V、 $-V$ を計測するというもの。
結果としては成功です。下のオシロの画面が、I-V、 $-V$ です。



I-V特性
X軸：I, Y軸：V



$-V$ 特性
X軸： ω , Y軸：V



実際の回路の写真。右下の小さいのは発振器。

いやーとりあえず、結果が出てよかった。なんかver2.0を作るまでにだいぶ良かった気がするけど、前回のver1.1と比べればだいぶいいでしょう！！
ver1.1は動作チェックの時点でノイズ引き込んでたもんな・・・。

だが、

問題もまだ多い。

- $-V$ の、 V が実際は16 μ Vあるはずなのに、8 μ Vくらいしかない。
- ロックがかからない。
- 時間がなくて回路むきだしの状態で実験にのぞんだため、箱詰めしなくてはいけない。
- 積分器の抵抗を変更できるように、
- I-Vが左右対称ではない。

などなど、

これらを水、木で改善して、金曜の再実験にのぞもうと思います！！
今日はひさしぶりに早く寝れそうです。
以上！！